

平和活動報告

コープあいち労働組合

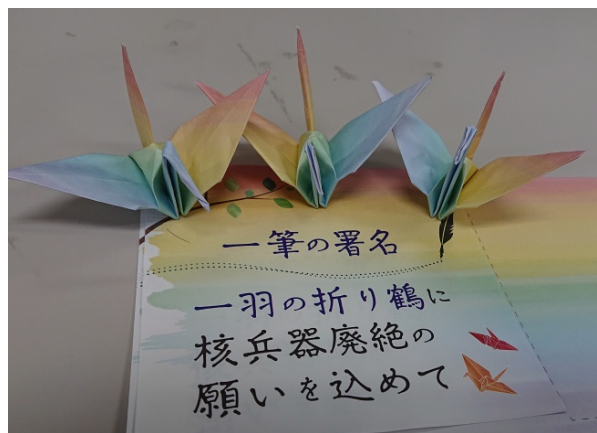
1. 平和行進の取り組み

あいち平和行進は5月31日から6月11日まで愛知県下を歩き、広く市民のみなさんへ核兵器廃絶などをアピールし平和な世界実現に向けて行動しています。

コープあいち理事会と共に、職場のなかまに参加を促したり、核兵器廃絶の署名のよびかけなどを行ってきました。コロナ禍の中で、これまでのような大きな行動をすることはできなくなる中で、SNSを使った手法での新たな平和行進のスタイルを確立させてこの2年取り組んできました。上部団体の生協労連の旗に平和への思いを記入して全国につなげる取り組みも行いました。おうちで平和行進など小さなひとりひとりの行動の積み重ねを大きな塊にしていく形で今後も諸団体と一緒に連携して取り組んでいきたいと考えています。



中央執行委員もアピール



「署名と一緒に折り鶴に核兵器廃絶の願いを込めて」。

2. 生協労連東海地連と連携しての学習

2022年1月22日(土)上部団体である生協労連東海地連の学習会に参加し、全体講演の中で、名古屋学院大学・飯島滋明教授から、「改憲勢力の狙いとその危険性」と題して、改憲問題の学習講演を行いました。

冒頭、自民党国会議員数名が憲法改正の必要性を語る動画が流され、平和や人権を否定するあまりに恐ろしい内容に驚かされました。講演は、自衛隊の海外派兵や第二次世界大戦で起きた事実から、「第2次世界大戦も、最初は『自衛のため』とって始まった。」など、改憲の問題点をズバッと指摘するととても分かり易い内容でした。感想文でも、「改憲の問題点がとてもよく分かった」「甘く考えていたが、危機感を持った」など、改憲阻止の運動に知識の面でも意識の面でも大いに役立つ講演になりました。

